

No. 178



パオ★ だより



平成22年3月号

すばらしい作品ができました！



雪だるまのお家の時計づくり<2月21日>

綾部市天文館の情報は、携帯電話(iE-D)からも見ることができます。
<http://www.obs.ayabe.kyoto.jp/im/index-i.html>



綾部市天文館
☆パオ☆

Ayabe Astronomical Observatory

〒623-0005 京都府綾部市里町久田 21 番地の 8

TEL(0773)42-8080 FAX(0773)42-7877

<http://www.obs.ayabe.kyoto.jp/>

3月の休館日：1・8・15・23・29日

(月曜日と祝日の翌日・年末年始が休館日です)

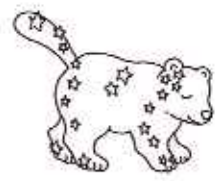
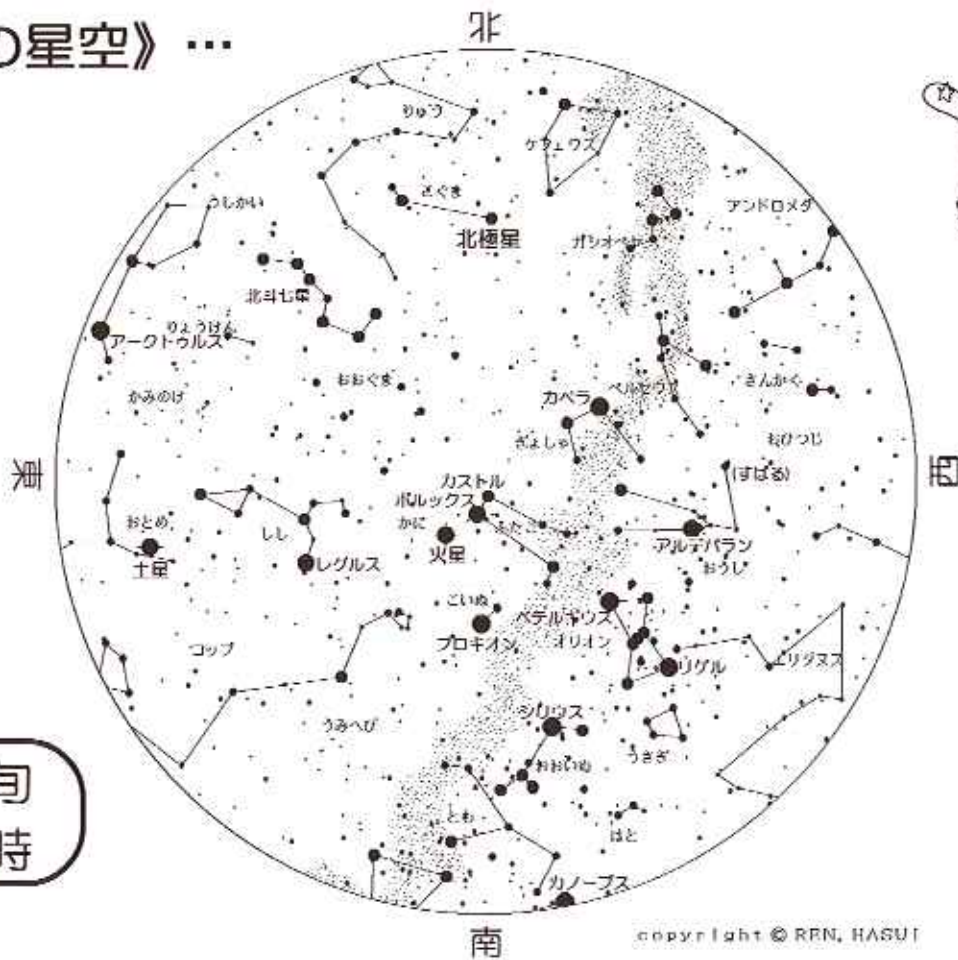
祝日の翌日が土・日曜日と重なった場合は開館します

開館時間 /AM9:00～PM4:30 (火～木)

AM9:00～PM9:30 (金～日)

入館料 /高校生以上200円・小中学生100円

…《3月の星空》…



3月中旬
午後8時

【3月のこよみと天文現象】

1日(月)	○ 満月 木星が合 (太陽と同じ方向にくる)
8日(月)	◐ 下弦の月
16日(火)	● 新月
21日(日)	春分の日 (太陽黄経0°)
23日(火)	◑ 上弦の月 土星が衝 (一晩中観察できる)
30日(火)	○ 満月

【3月の日の出・日の入(綾部)】

日	日出	日入
7日	6:20	18:01
14日	6:11	18:07
21日	6:01	18:12
28日	5:51	18:18

【3月の見どころ】

◆ 土星が見やすくなってきます ◆

土星が3月23日に衝しょうとなります。衝とは、太陽と正反対の位置に来ることで、日没から日の出まで、一晩中夜空にあります。

今年の土星はおとめ座にあり、見つけるには、その上に昇っているしし座からたどると分かりやすいです。

周りには明るい星が少ないため一度

見つければ、すぐに覚えられるでしょう。

昨年の土星は環を真横から見ていたため、環が糸のように細くなっていましたが、今年は少し環として見えるようになっています。

ぜひ天文館の望遠鏡でもご覧ください。



宇宙の話

◆美しい星が見える

晴れた夜、北東の空に北斗七星が見え始めました。学校でも習う、なじみ深い星の並びです。

北斗七星の7つの星が昇りきった頃、その右に小さな星座が昇っています。りょうけん座です。りょうけん座の星は、星図では2つしかありません。その明るい方がコル・カロリという星です。3等星と決して明るくはありませんが、周りに星が少ないので見つけやすい星です。

コル・カロリとは「チャールズ王の心臓」という意味で、ハレー彗星の研究で有名なエドモンド・ハレーが命名しました。地球からの距離は、約百十光年です。

この星は肉眼では1つですが、望遠鏡で見ると2つの星がくっついて見える「二重星」です。明るい方は白色の約3等星、暗い方は紫色の約5等星です。色の対比が美しく見える星です。

りょうけん座には、M3という球状星団もあります。また近くには土星も見えています。週末の天体観望会で観察できます。

◆金星を写そう!

夕方の西空に金星が見え始めます。あなたのナイスショットをお待ちしています。

(良い写真が写せたら、「1」持参ください。)

(館内に展示します。)

「きんせい」を探せ

おおつき かずや



訂正：2月号の漫画の題が「2010年」となっていました。正しくは「2012年」でした。

★写真募集 テーマ:「新」

毎年恒例になりました、昨年の漢字に選ばれた漢字をテーマに写真を募集します。あなたの「新」なこと、「新」で思いつく何かを写真で表現して、綾部市天文館へお届けください。

写真は4ツ切りよりも小さなプリントか、デジタルデータでも結構です。写真のタイトルとコメントを添えてください。一緒に展示します。締め切りは、4月15日です。お待ちしております。

★今年もイカルを見よう!

FMいかるこの合同企画「ディスプレイカルキャンペーン」を今年も行います。またそのなかで、「イカル発見ツアー」を3月22日(月・振休)に計画しています。集合場所等は、直前に「1」確認ください。

はてなの答え

先月の問題「写真の物は、綾部市天文館にある物の一部です。さて、これは何でしょう?」

先月の写真



答えは、宇宙メダカの水槽にいるモノアラガイの一部です。漢字では「物洗貝」と書き、その名の通り水槽の掃除をしてくれます。えらがなく、水面近くに来て空気呼吸をするため、水面に逆さまに浮いて移動することができます。珍しい貝です。

はてな?何だろう?

左の写真は、綾部市天文館にある物の一部です。さて、それは何でしょう?

答えは天文館で探してください。

★お帰りの時に受付で答えを言ってくれた方に記念品をプレゼント!



月	火	水	木	金	土	日
1 (休)	2	3	4	5 (★)	6 (★)	7 春の鳥を観る会 (★)
8 (休)	9	10	11	12 (★)	13 わくわく科学教室 (★)	14 (工作) (★)
15 (休)	16	17	18	19 (月★)	20 (工作)(月★)	21 (工作)(月★)
22 イカル発見ツアー	23 (休)	24	25	26 (月★)	27 (工作)(月★)	28 (工作)(月★)
29 (休)	30	31	4/1	4/2 (★)	4/3 (★)	4/4 (★)

(休) 休館日 (★) 夜の9:30まで開館 (晴天時は天体観望会) (月) 観望会で月が観察できる日
 (工作) 工作教室がある日 ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆
 ☆☆ // イベント情報 // ☆☆

3月7日(日) 春の鳥を観る会

時間 / 8:30 ~ 昼ごろ
 参加費 / 入館料のみ
 申込み / 必要 (小学生以下の方は保護者同伴)

天文館がある久田山から由良川にかけて歩きながら、山や水辺の野鳥を観察します。

講師 / 田子 稔さん (日本野鳥の会会員)



3月13日(土) 「大人のための」わくわく科学教室「宇宙への道②」

時間 / 13:00 ~ 16:30
 参加費 / 入館料 + 材料費 800円
 申込み / 必要 (定員になり次第〆切)

昨年行った「宇宙への道①」の続編ですが、初めての方にも分かりやすく、楽しいお話です。インテリアにもなる「惑星模型作り」もします。講師：淀井泉先生、吉竹輝記先生

3月14日(日) 自由工作「鳥の巣箱作り」

時間 / 10:00 ~ 15:00 (時間中随時開始)
 参加費 / 入館料 + 材料費 400円
 申込み / 不要 *のこぎりで板を切りますので小学生以下の方は保護者同伴でお願いします。

板を切って釘を打って、鳥の巣箱を作ります。作った巣箱で鳥が育ったらうれしいですね。自宅に巣箱を掛ける木がなければ、天文館の林の木に掛けましょう。

3月20日(土) 自由工作「鳥の木製プローチ作り」

時間 / 10:00 ~ 15:00 (時間中随時開始)
 参加費 / 入館料 + 材料費 200円
 申込み / 不要

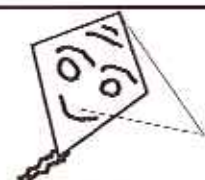
木片をカッターナイフで削り、サンドペーパーで磨いて、かわい小鳥のプローチを作ります。



3月21日(日) 自由工作「ダイヤ凧作り」

時間 / 10:00 ~ 15:00 (時間中随時開始)
 参加費 / 入館料 + 材料費 100円
 申込み / 不要

かんたんに作る事ができる凧です。ゆっくり凧揚げを楽しみましょう。



3月22日(月:振休) イカル発見ツアー 9:00 ~ (集合場所は、直前にお問合せください。)

3月27・28日(土・日) 工作教室「プロペラ飛行機作り」

時間 / 14:00 ~
 参加費 / 入館料 + 材料費 600円
 申込み / 必要 指導：梅原 隆さん

昔懐かしいゴム動力のプロペラで飛び飛行機を作ります。とてもよく飛びます。

